

## 平成30年度蕨市防災会議 会議録

<b>【 審 議 会 等 の 名 称 】</b>	蕨 市 防 災 会 議
<b>【 開 催 日 時 】</b>	平成30年5月25日（金）午前10時30分から
<b>【 開 催 場 所 】</b>	蕨 市 民 会 館 1 階 1 0 1 号 室
<b>【 議 題 】</b>	別紙「蕨市防災会議配布資料」のとおり
<b>【公開又は非公開の別】</b>	公 開
<b>【非公開の場合の理由】</b>	—
<b>【 出 席 者 氏 名 】</b>	別紙「蕨市防災会議出席者名簿」のとおり

### 【会議要旨】

#### 1. 開 会

司 会	<p>それでは、定刻となりましたので、ただ今から蕨市防災会議を開会いたします。本日はお忙しいところ、お集まりいただきありがとうございます。</p> <p>私は、本日司会進行を務めさせていただきます蕨市安全安心推進課長の小柴と申します。どうぞ宜しくお願いいたします。</p> <p>それでは、開会にあたりまして蕨市防災会議の会長であります頼高英雄蕨市長より、ご挨拶を申し上げます。よろしくお願いいいたします。</p>
-----	---

## 2. 会長挨拶

会 長

皆さん、おはようございます。蕨市長の頼高英雄でございます。

本日は、平成30年度蕨市防災会議を開催いたしましたところ、大変お忙しい中、ご参集いただきありがとうございます。また日頃から蕨の防災行政に、ご尽力をいただいておりますことに、市長として心から感謝を申し上げたいと思います。

あらためて言うまでもなく、この一年間も日本各地で様々な災害が発生いたしました。特に、昨年の九州の北部豪雨では、本当に甚大な被害も発生をしております。幸いこの蕨では、地震、水害等大きな災害に直面することなく、今日を迎えることができたわけでありますけれども、首都直下地震の発生の懸念をされていると、こうした状況の中、また、水害対策も含めて、ああした災害がいつ発生するか分からないということで、これからも皆さんとの連携を深めながら、備えあれば憂いなしということで、災害への備えも含めて災害に強いまちづくりを進めていきたいと、そんな風に思っております。

この間の市政の取組を若干申し上げますと、災害、防災対策の重点課題で進めてまいりました、公共施設の耐震化事業につきましては、この間、学校、保育園、公民館、さらには昨年度は市民体育館と市民会館という大変規模の大きな公共施設の耐震化工事も無事終了いたしました。併せて公共施設の耐震化にも一定の見通しも立ってくる中で、市役所庁舎の耐震化について、昨年度は審議会を設置してご審議いただくとともに、広く市民の皆様のご意見をいただくアンケートなども実施して、耐震化整備の方向性について検討してまいりました。その結果としては、今の市役所庁舎、昭和39年の建設と、既に大変な年数が経っているということから、耐震化については、今の場所で建て替えるということを基本とする方針というものを昨年度の12月に決定をさせていただいたところでもあります。今年度につきましては、それではどんな市役所を整備していくのか、その基本理念、基本的な方向性を定める基本構想、基本計画といったものを策定する予定でございます。

その他地域の防災力の向上も非常に大事な課題でありますので、蕨では平成28年度から地域の町会、自主防災会の皆さんにスタンドパイプという持ち運びができ、いざという時に、消火栓につなぎ消火活動が出来る、そうした器具の配備を進めてまいりました。今年度は3年目ではありますけれども、今年度は市内37、全ての

会 長

自主防災会にこのスタンドパイプの配備を終えるという予定であります。このスタンドパイプ、消火栓の水は飲料水に使える水道水でありますので、そちらに蛇口を取り付けると、緊急時の飲料水の確保にも使えると、そんな活用も今準備を進めさせていただいております。

その他、本日ご審議いただき総合防災演習とは別に、実際に避難所となる学校の体育館を会場として、そちらの地域の自主防災会の皆さん、PTAの皆さん、学校関係者の皆さんと一緒に、避難所運営訓練というものを順次、開催してまいりました。蕨では平成27年度に避難所運営マニュアルというものを作りまして、それ以来、塚小、南小、そして去年は中央小、中央東小の2か所で、運営訓練を実施させていただき、新年度については北小を会場に予定をさせていただいているというところであります。

また、水害対策の方では、皆さんのお手元に、この4月に全世帯に配布した洪水ハザードマップ改定版について、配布させていただいております。第1回目の洪水ハザードマップは平成21年度、正確には平成22年の3月に作成しました。その後、ご存知のような鬼怒川の決壊、茨城常総でも大きな被害がありました。国の方でも荒川の決壊の際の被害想定なども見直しがされてまいりました。そうしたことも踏まえて、新たな被害想定に基づく蕨の洪水ハザードマップということで、地図では荒川の決壊の際に、蕨市内にどの程度の浸水が想定されるのかといった地図を掲載させていただき、併せてそれぞれ避難所について、水害時の避難所はどこなのかということも明記させていただいておりますし、反対の面には、やはり市民の皆さんの防災への啓発ということで、特に災害時の情報がどういう形で発信され、受けとめていただくのかといったことを中心に詳しく掲載させていただいておりますし、その他災害への備え、そして裏面には、家族を書く欄もございまして、そこには常備薬などの情報も書く欄もつけさせていただいております。これはご存知のように、避難生活が延びて長期にわたってしまった場合に、普段服用している薬がないと、例えば血圧の薬を飲まなければならないんだけど、それがなくなってしまったり、持っていけなかったという時にも、こういった情報があると対応が可能になるということから、そんな欄も作らせていただいたというものでありますので、この4月に配布したばかりであります。こういったものも災害への備えということで、しっかりと活用していきたいなあとこの風に思っております。

会 長	<p>本日の議題といたしましては、先程申し上げました平成30年度の蕨市総合防災演習についてご審議をいただきます。昨年は雨によりまして、特に校庭が大幅にぬかるんでしまったということで、実は延期・中止ということになってしまいましたので、今年度の8月の19日（日）、昨年と同じように南町地区を重点地区として、南小学校を主な会場として、開催を予定しております。</p> <p>その他、今少し申し上げましたけれども、この間の蕨の防災事業の取組や今後の予定などについても報告をさせていただくという予定であります。この防災会議、蕨の災害対応の基本をご審議いただく大変重要な会議でございますので、ご参加の皆さんには、ぜひ忌憚のないご意見をいただければということをお願い申し上げますとともに、ご参会の皆さんの、ご健勝、ご多幸をご祈念をいたしまして、市長としての、また会長としてのご挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。</p>
-----	---

### 3. 議 事

司 会	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、議事に入る前に、本会議の傍聴についてご報告いたします。</p> <p>会議開催を事前公表したところ、傍聴希望はございませんでしたので、ご報告いたします。</p> <p>それでは、本日の資料について確認をさせていただきます。</p> <p>まず、「蕨市防災会議」と書かれた次第、続きまして、「蕨市防災会議委員名簿」が1枚、「資料1」が2枚、「資料2」が2枚、「資料3」が1枚、</p> <p>また別途、「蕨市洪水ハザードマップ」が1部、また「蕨市協働事業」と書かれたカラー刷りのチラシが1枚でございます。</p> <p>不足等はないでしょうか。</p> <p>それでは、3の議事へ入らせていただきます。議事の進行につきましては、蕨市防災会議条例施行規則第2条に基づきまして、頼高会長に議長をお願いさせていただきます。よろしくようお願いいたします。</p>
会 長	<p>それでは、しばしの間、議長の役を務めさせていただきます。ご協力よろしくお願</p>

<p>会 長</p>	<p>いたします。</p> <p>さっそく、お手元の次第に沿って進めさせていただきます。(1) 審議事項「平成30年度蕨市総合防災演習実施概要(案)について」を議題といたします。事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>安全安心推進課の中村と申します。着座にてご説明をさせていただきます。</p> <p>それでは、審議事項「平成30年度蕨市総合防災演習実施概要案について」ご説明をいたします。</p> <p>資料1をご覧ください。この訓練は、東京湾北部地震の発生を想定し、本年の重点地区である南町地区を中心に、市民、自主防災組織、関係機関が合同で訓練を行い、災害対策の強化と防災意識の高揚を図るものでございます。</p> <p>実施日時は平成30年8月19日(日)午前8時00分からで、例年よりも30分遅くなっておりますのでご注意願います。会場は、蕨市立南小学校でございます。演習協力要請団体につきましては、記載のとおりでございます。</p> <p>それでは、資料1の2枚目をご覧ください。訓練種目と展示・体験コーナーにつきまして、要点をご説明いたします。</p> <p>はじめに、(3)「災害対策本部設置訓練」は、本部長の入場後、本部テント内で災害対策本部員会議を開催する訓練で、ここから校庭での訓練種目がスタートいたします。</p> <p>次に(7)の「住民避難訓練」は、市職員や消防団の誘導により、町会ごとに南小学校の校庭へ避難する訓練でございます。その他、聴覚障害者協会の方々、手話サークルの方々、中学校の生徒で構成されるWS S(蕨サポーターズ)やボーイスカウト団員にも、例年通りご参加いただく予定となっております。</p> <p>次に(9)「災害時要配慮者救出避難訓練」は、災害時に自ら避難することが難しく、家族等の支援も十分に得られない避難行動要支援者のうち、南町地区にお住まいの方々について、実際の支援者が支援する形で避難していただく訓練で、先程ご説明した住民避難訓練と同時に実施いたします。今後各町会にご協力いただきながら、</p>

事務局

ご参加いただける要支援者の方々を募集していきたいと考えております。

次に（１２）の「高所救出搬送訓練」では、はしご車を使用しまして、校舎屋上から要救護者を救助することを主とした訓練で、詳細につきましては、今後消防本部と協議してまいります。

次に（１６）「市民参加訓練」では、資料でございます７つの訓練を重点地区の町会会員の皆様等に受けていただきます。このうち、スタンドパイプ操作訓練についてご説明いたしますが、スタンドパイプは大規模な地震が発生後、消防隊が火災現場に急行できない場合に、地域住民が協力して初期消火等にあたる時に使用することができる消火機材の一式でございます。付近の消火栓に差し込みまして、付属のホースをつないで、初期消火活動を実施することができます。本市では、平成２８年度から自主防災会にスタンドパイプセットを配備しておりまして、今年度の配備をもって、全３７団体への配備を完了する予定となっております。その後防災演習では、自主防災会に配備するものと同じスタンドパイプセットを使用いただき、より実践的な訓練としてまいりたいと考えております。演習当日でございますが、小学校周辺の消火栓、もしくは設置する簡易水槽からグラウンド内に事前に水を引き込みまして、消火栓に見立てた器具にスタンドパイプをつなぎ、実際に放水するまでの訓練を実施する予定でございます。

なお、例年ここで実施しておりました AED 操作訓練につきましては、展示体験コーナーで随時体験していただくこととしまして、市民参加訓練内では、実施しないこととしております。本市では、来月より市内のコンビニエンスストアやガソリンスタンドのご協力によりまして、市が各店舗に AED を設置し、市民の皆様にも夜間も含めて自由に使っていただく「まちなか AED ステーション事業」を実施予定でありまして、演習時におきましても、より多くの皆様に AED の操作を体験していただきたいと考えております。

次に（１８）「ライフライン応急復旧訓練」につきましては、東京ガス株式会社様、管工事指定店組合様、電気工事工業組合様、東京電力パワーグリッド株式会社様、

事務局

東日本電信電話株式会社様に、ご参加いただく予定となっております。本訓練につきましては、訓練スケジュール調整の都合上、訓練時間を10分短縮し、30分とする案となっております。

次に(19)「物資輸送訓練」は、一般社団法人戸田蕨トラック協会のご協力により、市の備蓄品等を搬送する訓練でございます。搬送する物資につきましては、(6)の「炊き出し訓練」で作ったアルファ米、及びクラッカー、ペットボトル保存水となっております。輸送班がグラウンド中央に物資の入った段ボールを降ろし、その後、(20)「食料配給訓練」で、町会の皆様がリヤカーを利用して搬送し、参加者に物資を搬送していただくという流れでございます。

最後に、全消防団による(22)「一斉放水訓練」を実施して、訓練種目が終了となります。

なお、例年実施しておりました「防災ヘリコプター情報収集訓練」と「ポンプ車操法訓練」につきましては、訓練スケジュールの調整上、今年度は実施しない案となっております。

続きまして、展示体験コーナーについてご説明いたします。展示体験コーナーでは、昨年度と同様、地震体験車の体験コーナーを設けさせていただきます。この体験車は、過去発生した地震や、今後想定される地震の揺れを再現することができる他、震度を1から7まで設定した震度の揺れを起こすことができます。当日演習にご出席いただける委員の皆様で、まだ体験されていない方がいらっしゃいましたら、ぜひご体験いただきたいと考えております。また、消防本部のコーナーでは、消火器体験や住宅用火災警報器の展示の他、先程ご説明しましたとおり AED の操作も随時体験できるようにいたします。

その他、関係機関の皆様のご協力により、資料でございます通り、合計10個のブースを設ける予定となっております。様々な角度から防災啓発に努めてまいりたいと考えております。

それでは、審議事項「平成30年度蕨市総合防災演習(案)について」の概要の

事務局	説明については以上でございます。
会 長	<p>お疲れ様でした。</p> <p>それでは、ただいまの事務局からの説明につきまして、ご質問やご意見等がありましたら、よろしくお願いいたします。</p> <p>いかがでしょうか。特にございませんか。</p> <p>それでは、特にないようでありますので、「平成30年度蕨年度蕨市総合防災演習実施概要（案）」につきましては、今の説明のとおり実施するというごことでご異議ございませんでしょうか。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、ご異議がないと認め只今の説明のとおり実施をさせていただきます。</p> <p>この防災演習、防災意識向上に向け、また関係機関の連携といった点で大変重要な事業でありますので、今後関係機関等説明会がございますけれども、どうぞよろしくお申し上げます。</p>
会 長	<p>それでは続きまして、次第の（2）報告事項につきまして、「平成29年度の防災事業の取り組みについて」、「平成30年度の防災事業の取り組みについて」、一括して事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>それでは、報告事項「平成29年度の防災事業の取り組みについて」ご説明いたします。資料2をご覧ください。</p> <p>初めに、蕨市洪水ハザードマップにつきましては、本年3月に公表した改定版を皆様へお配りしておりますので、併せてご覧ください。このハザードマップは平成27年の7月に「水防法等の一部を改正する法律」が一部施行されたことによりまして、国土交通省より荒川の洪水浸水想定区域図が公表されたことから、平成22年3月の旧ハザードマップを改定したものであります。前提となる降雨条件につきまして、これまでの計画規模降雨から想定最大規模降雨へと増えておりまして、その他、新しい都市計画基本図データや標高データなども反映しまして、最新の知見を</p>

事務局

基に改定したものでございます。地図面の浸水深、こちらも旧のものと変わっておりますし、その裏の啓発面、こちらにつきましても、国、県、そして蕨市の防災対策や避難情報の種類、伝達手段その他諸々啓発事項等を更新して、最新のものとしてお配りしたものでございます。本ハザードマップにつきましては、4月号の広報紙と一緒に市内全戸に配付している他、市のホームページなどでも広く公表しておりますので、皆様も本日お配りしたマップを保管し、随時ご確認できるようにしていただければと思っております。

それでは次に進みます。2. 自主防災組織の育成・強化につきましては、5つの事業につきましてご説明いたします。

まず、(1) スタンドパイプセットの配備につきましては、平成28年度から希望する自主防災組織に対し、複数年で配備することとしまして、昨年度には12組織へ1セットずつ配備を実施しまして、全37の自主防災組織のうち、24組織へ配備を完了しております。またこの配備に伴いまして、7月27日(日)に蕨市消防本部にて、授与式と操作研修会を実施しております。

次に(2) わらび防災大学校は、協働提案事業として平成28年度から実施されており、平成29年度につきましても、蕨防災士会に所属の防災士の方を講師といたしまして、初級編4講座、中級編5講座を開催いたしました。各講座、平日の昼と夜、休日の3回ずつ、同内容で開催したため、講座のコマ数といたしましては、27コマ実施したこととなります。会場は蕨自治会館など、対象は蕨市民及び通勤通学者として募集いたしましたところ、受講者数は資料のとおりとなっております。

次に(3) 自主防災組織育成交付金の交付につきましては、防災機材等の購入に要する経費に対して、1団体5万円を上限に交付するものであり、29年度は全37団体に対し、計1,843,844円を交付しております。なお、この交付金を活用して自主防災組織が購入した主な購入品につきましては、ガスカートリッジ式の発電機、保存水、アルファ米等となっております。

次に(4) 避難所運営訓練につきましては、避難所となる学校の体育館等で実施

事務局

する実動訓練で、昨年11月19日（日）蕨市立中央小学校において、さらに本年2月18日に蕨市立中央東小学校において実施いたしました。主な参加者は、各小学校に避難する予定の町会の方々、教員、PTA、各小学校に参集する市職員であり、平成28年2月に策定した蕨市避難所運営マニュアルを基にして、訓練を実施いたしました。訓練の内容につきましては、避難所運営組織の立ち上げから始まり、備蓄場所の確認と備蓄品の搬出、自主防災組織と教員、職員の連携の確認、炊き出し、仮設トイレや特設公衆電話の設置、応急救護等、多岐に渡っておりまして、参加者からは有意義な訓練であったという声が寄せられております。

次に（5）トイレ処理セットの斡旋につきましては、近年問題視されている災害時のトイレ問題への対処といたしまして、自主防災組織及び会員のトイレ処理セットの備蓄を促進するため、購入斡旋を行ったものでありまして、平成28年度に引き続き、2回目の実施となります。各自主防災組織の皆様方に多大なご協力をいただきまして、結果といたしましては、袋の数で自主防災組織の購入分は3,870枚、個人の購入分が7,665枚、合計11,535枚をご購入いただきました。これによりまして、自助、共助の取組を促進することができたものと考えております。

次に3. 家具転倒防止器具設置等補助制度についてでございます。こちらにつきましては、市民の家具転倒防止の取組みを促進するため、平成27年度から、高齢者、障害者等の属する世帯を対象に、器具購入費・設置費に対して補助してまいりました。途中、対象を全世帯に広げるなどして取り組んでまいりまして、平成29年度で3年目の取組みとなりました。結果といたしまして、平成29年度の補助件数は8件、補助額は64,697円でしたが、3か年の累計補助件数といたしましては101件となりました。当初の目標100件を達成いたしまして、一定の成果が出たことから、この制度は平成29年度で終了となっております。

次に4. 災害時応援協定の締結につきましては、昨年度は3つの協定を締結いたしました。一つ目は、一般社団法人蕨戸田歯科医師会と締結した「災害時における歯科医療救護活動に関する協定」で、内容は、蕨市の要請により蕨戸田歯科医師会

<p>事務局</p>	<p>が医療救護チームを派遣し、被災者に対する応急救護の実施、歯科医療の提供、口腔ケア活動、検視検案に際しての法歯学上の身元確認への協力等を実施するものでございます。二つ目は、株式会社ゼンリンと締結いたしました「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」で、内容は、災害時に蕨市の要請により、ゼンリンより地図製品等を供給いただくこと、また平時から地図製品等を貸与いただくこととでございます。三つ目は、株式会社鹿島屋他4社と締結いたしました「災害時における石油燃料の優先供給に関する協定」で、内容は蕨市の要請により、災害応急、避難者の生活支援、及び消防活動等に必要な石油燃料を可能な範囲で優先供給していただくものでございます。</p> <p>最後に5. 蕨市総合防災演習につきましては、平成29年8月20日（日）午前7時30分から、蕨市立南小学校で実施予定でしたが、前日の大雨の影響によりまして、会場のグラウンドコンディションが不良となったことから、やむなく中止とさせていただきます。そのため、議事の（1）でご説明いたしましたとおり、今年度も同会場にて実施予定となっております。</p>
<p>事務局</p>	<p>続きまして、「平成30年度の防災事業の取り組みについて」ご説明いたします。資料3をご覧ください。</p> <p>はじめに1. 職員緊急連絡・安否確認システムにつきましては、災害時における職員の安否確認通知の発信、及び回答を行うシステムを使い、緊急連絡体制を構築するために導入いたします。具体的には、発災時にシステムより自動もしくは手動で、全職員の携帯電話等へ安否確認及び参集の可否を問うメールが発信され、自動集計された回答状況を管理者が端末上で確認できるものでございます。</p> <p>次に2. 自主防災組織の育成強化の（1）スタンドパイプの配備につきましては、先程もご説明いたしましたとおり、今年度は13セットを配備する予定でございます。今年度の配備をもって、全37の自主防災組織への配備を完了する予定となっております。</p> <p>次に（2）わらび防災大学校につきましては、本日ご参考までに皆様へ募集チラ</p>

事務局	<p>シをお配りしておりますが、昨年度と概ね同内容で実施予定となっております。</p> <p>次に（３）自主防災組織育成交付金につきましても、昨年度と同様に交付予定となっております。</p> <p>次に（４）避難所運営訓練につきましては、本年度は、平成31年2月17日（日）に、蕨市立北小学校にて開催を予定しております。訓練内容につきましては、原則として昨年度と同様といたしますが、地域ごとに既定の避難所運営方法が決められている場合には、それを取り入れたり、既の実施した他地区の訓練における反省事項を活かしたりして、より発災直後の状況に近い訓練内容としてまいりたいと考えております。</p> <p>次に3．全国瞬時警報システム更新工事につきましては、昨年度の北朝鮮によるミサイル発射を受けまして、全国瞬時警報システムの情報伝達速度を上げるため、全国の市区町村が受信機等を最新のものに更新するものであり、本市におきましても、今年度中に実施してまいりたいと考えております。</p> <p>最後に4．総合防災演習につきましては、次第3の（1）審議事項でご報告したとおりでございます。</p> <p>それでは、事務局からの報告は以上でございます。</p>
会 長	<p>それでは、ただいまの事務局からの説明につきまして、ご質問、ご意見等がございましたら、よろしく願いたします。</p> <p>では、秋山会長さんどうぞ。</p>
秋山会長	<p>蕨市町会長連絡協議会の会長を務めております秋山と申します。先程報告にもありましたように、各避難所での運営訓練、今蕨市の中では半分ほど終わってききましたけれども、一度こういう形でやらせていただいたんですが、まだまだ戸惑いとか、色んなことが起きております。ぜひ、市と学校と地域、やっぱりここで、会議をやっぱり立ち上げて、もちろん我々もそういうものを立ち上げるように努力をいたしますが、やっぱり、もっと具体的な組織作りだとか、また具体的な図面の、ある程度図面のここ</p>

秋山会長	に炊き出しはこの辺でやるんですよと、これは学校が良く分かっておりますので、ちょっと校長先生にもお願いしたんですが、やっぱりそういうものをぜひ作っていかないと、中々これ、マニュアルがあると云われましたけど、実際あの辺のマニュアルでは全くの戸惑いで進みません。もっとう具体的なものマニュアルをその地域ごとに立ち上げていければと、こんなことを考えておりますので、ひとつ今年度少しずつ進めていければと思いますので、よろしくお願ひいたします。
会 長	貴重なご意見ありがとうございました。今の件、事務局何かあります。
事務局	避難所運営訓練につきましては、各町会のご協力をいただきまして、既に実施をさせていただいているところでございます。今後もこういった過去の経験も活かしながら、今後の訓練に活かしていくとともに、また今ご指摘ありましたように、特に町会の方からは、各学校と市、安全安心推進課と地元の連携ということをご要望いただいておりますので、教育委員会と学校、私ども含めまして、今後もこういった協議を続けてまいりたいと思っておりますので、引き続きご協力お願いいたします。  以上でございます。
会 長	ありがとうございました。  その他いかがでしょうか。  特にございませんでしょうか。  それでは特にないようでありますので、「平成29年度の防災事業の取り組み」、並びに「平成30年度の防災事業の取り組み」につきましては、以上とさせていただきたいというふうに思います。

#### 4. 閉 会

会 長	それでは、以上で予定していた議事につきましては、全て終了いたしましたので、以上で議長の職を解かせていただきたいと思います。
-----	---

会 長	スムーズな議事進行にご協力をいただきまして、ありがとうございました。
司 会	ありがとうございました。 以上をもちまして、平成30年度蕨市防災会議を終了させていただきます。 本日は誠にありがとうございました。